いわき民報
發行所
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

本紙は自由に購讀出來ます
直接本社へ申込下さい
電話一二二二番

諸橋壓倒的な勝利

鈴木候補を五千七百票離す

市民の嚴正な審判下る

廿三日施行された平市長並に市會議員選擧の開票結果は左の如くで諸橋久太郎市長候補は鈴木辰三郎候補を五千七百票を離して壓倒的な大勝で當選した外、市會議員選擧では鈴木前市長派の石山、永野氏らをはじめ前市議は枕を並べて落選し、新人が續々として二十二名が當選した事は注目される、これは選擧民大衆が暴力市政の再現を恐れた嚴正な批判の結果の表れであると見られ二万二千の有權者の誤りない判斷の端的な表現であるとも見られる、新顔ぶれは自由黨四、平自由ク一、平革新會一、無所屬一十四となった

市會議員選擧の結果はボス市政に加擔した一連の人々の大半が落選の浮き目を見たが、市政革新のほう火をあげた内木宗八博士、渡邊久候補らは意外にも落選したことは本市市政のために惜しむべきことであった、この選擧を通じて鈴木ボス政治は完全に近いまで失墜させられたことは過去四年間の市政に對する批判がいかに激しいものであったかを雄辯に物語る結果であって四万二千余の市民がいかに明朗市政の建設を欲求していたかが充分に推察される

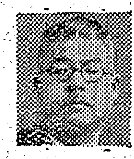
當選　一三、八二〇　諸橋久太郎
次點　八、一九二　鈴木辰三郎

市長選擧に大勝したその夜（中央が諸橋新市長）

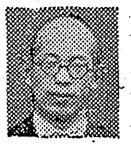
市議當選者

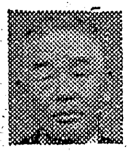
六七八 小野榮一

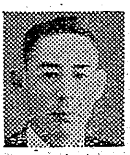
六七三 大泉信雄


六七二 野崎喜八郎

六六三 阿部長兵衛


六四一 坂本昌藏


五八三 强口唯七郎


五七〇 金古政通

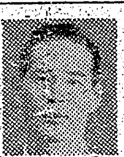
五三六 木村淳

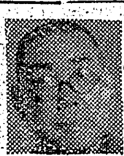
五一八 鈴木寅次郎

五一七 荒川千代造

五一四 鈴木秋光

五一二 多田井笑次郎


四九〇 志賀傳吉


四八七 山崎賢耕

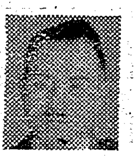
四八〇 小野善秋

四七六 吉田喜代治

四七四 熊 演英

四四六 會川利一

四四三 吉田常太郎

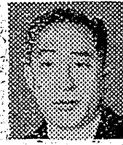

四三七 大舘庫

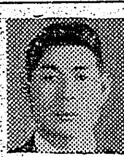
四二〇 渡邊實司

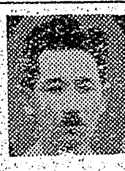
四一八 鈴木新平 コメヤ

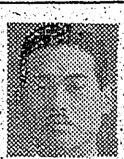
四〇七 眞木桓

四〇六 柏原秀藏


四〇五 野澤武蔵


四〇一 鈴木政一


三九一 町田德治


三八九 佐藤友彌

三八六 諸橋正次

三八二 水竹伊之助

次點三七九 大舘秀吉
三七八 醫・庄造
三七五 駒場嵩一
三七四 大塚駒太郎
三六五 永野孝夫
三五九 江尻忠平
三五六 内木宗八
三五四 小松茂
三五一 佐藤伊太郎
三四二 國井一美
三三四 渡邊久
三三九 福田良一郎
一九七 鈴木定一
二九〇 永山富寛
二八〇 石山一治
二五五 渡邊啓
二四一 須藤鶴之助
二二九 鈴木新平
二二二 鈴木勇
二〇八 熊谷保高
一六二 大内近雄
一一八 齊藤角治
一一二 瀧川保夫
九二 村瀬一晃
六九 安瀬三郎
六七 會川良平
三七 武藤弘
二九 山野邊正善

無効四百余

平市の選擧開票は二十四日午後七時四十分から開始、市長候補の當落は午後十一時ころ判明、引續き市議候補の當落は二十五日午前三時ころ判明した、當日の投票數は二万二千三百六十名で市長選の有効投票が二万二千十二票、無効三百二十一票、投票用紙持歸り二十七票となっている、市議選は有効投票二万一千八百五十票、投票用紙持歸り二十四票、無効四百八十六票だった代理投票も三十四名に達しうち男三名の外は女性三十名で大部分が年寄り

平の投票率

九割七分五厘

平市長並びに市議選擧の投票率は九七・五%（棄權率は二分五厘）と戰後最高の成績を示めした、投票は男一万四百八十五名の九十七・八%、女一万一千八百七十五名の九十七・三%と幾分男の投票率の高さを示めしている、なお不在投票は男四百三十一名、女七百八十二名の合計千二百十三名だった

供託金沒收

四候補者

平市議選擧による法定得票數は七十三票であるがそれを下廻つたじの四候補者に五千円の供託金が沒收される、安瀬三郎（得票六九）會川良平（六七）山野邊正善（二九）武藤弘（三七）

雨にぬれてひつそり閑

平市長兩候補選擧事務所

『運命の日』二十三日は春雨に明けた、泣くも笑うも後數時間、連日連夜の選擧運動に疲れ切つた選擧事務所は雨にぬれて靜かに審判の時を待つている、選擧告示の日から二十日間巷の浦々に風雨と斗つて宣傳の務めを全うした一片一枚のビラ、ポスターが春雨にぬれて靜かに寢つている——審判の時を待つ兩市長候補の選擧事務所風景をのぞいて見たら

▼諸橋候補選擧事務所＝當選祈願の大護摩札の前にあかあかと二本のローソクが灯され必勝を信じ切つた運動員が八人程鐵瓶の湯のタギル音を靜かに聞きながら審判の下る時を待つている刻々と時を刻む時計の音が印象的で電話のベルも鳴らない『大勢は既に決した』と云つた安堵の感じがみなぎつている樣だつた

▽鈴木候補選擧事務所＝昨夜まで盛んにガナリ立てたマイクもスピーカーも土間の一隅に片付けられ『濟んでしまえば用はない』と云つた格好‼最後の一分間まで頑張れ‼と書いた激勵のビラの前にとぐろを巻いた家の子郎黨の顔顔に一抹の不安感がうかがわれる、への字に結ばれた口、ひとみだけが異樣に光つて見える後數時間にして來る運命の時を待つている

女も混つて電話線盗む

湯本町水の谷字杉崎元警視廳巡査土工荒木寛一（三三）同町榮田八一土工鈴木賢一（二六）同加部田ミチ（三五）磐崎村藤原字鍋の前土工菅野惠子（二〇）の四名は二十一日午後三時半ころ同町上淺貝地內常磐炭鑛扇風機附近の山林內から電話線百五十米時價千五百円相當を盗み現行犯で湯本署に捕まつた

乳房で壓死

内郷町宮字峰根六五白部炭鑛現場員佐々木政一（四三）さん妻ミヨシ（三二）さんは二十三日夜生後四十四日の長男英司ちゃんと添寢中乳房で壓死

工場全燒

赤井の火事

二十一日午後八時十分ころ赤井村大字赤井字反町・赤井鄕前）窯業鈴木德三郎さん（六九）方のカマド工場（十二坪）から發火、同工場一棟を全燒した、損害一万二千円、原因は取灰の不始末から

天氣予報

二十四日

【今晩】北西の風一時やゝ强く晴

【明日】朝夕北よりの風日中は南の風晴れたり曇つたり海上は西よりの風强くシケる故注意又空氣も乾燥し風も强くなるので火の元に注意

春の榮養食
フーガテン
一コ 二五圓
日畜 マル井
平二 電二七一

本場自慢 牛豚肉
第一綠屋 平市二丁目 電五三九番
夜も營業しております お電話下されば早速配達
第二綠屋 平市中央通 電七九四番

ホーム石鹼 代理店
サンキュー佐々木商店
平市かじ町電話五〇三

最高級品
ブラザー
トヨタ
チユーキ
パイン
平市一丁目 電一二三三
石川ミシン商會

書道用
筆・墨・紙
文房具
書籍雜誌
度量衡
播植小路
魁文堂
電三一三

綿とふとん
御註文に應じ迅速御調製いたします
平市新川町 電422 工場 平市月町42
スズキ

外勤職員採用
第一生命平支部
平市南町七一 電話三二〇番

春の流行婦人靴
皆樣の洋裝とマッチする靴は…
平三 電284
三井百貨店靴部

郡下新町村長決る

入遠野 永戸箕輪 は決選投票

新人の進出目ざまし

石城郡下三町十六カ村の町村長の開票結果は次の如く入遠野、永戸箕輪兩村を除いて何れも新町村長を決定したが前職の再選組が八名、新人六名で新人の進出が目ざましかつた入遠野村は鈴木昌一、小澤要助の兩氏、永戸箕輪村は松崎叶、大和田嘉男の兩氏との間に十五日以內に決戰投票を行うことになつた

郡下各町村長選擧の結果を見ると有權者數は七万九千三十四名（男三万八千四百八十二女四万五百五十二）で投票數は七万六千四百名（男三万七千二百四十五、女三万九千百五十五）投票率は九十六・七パーセント（男九十六・八パーセント女九十六・六パーセント）であつた

【内郷】

當選 一〇、六七 沼田一夫
次點五七〇五 磯貝信夫
六二〇 佐々木賦

【四倉】

當選 二七一八 花澤乙丸
次點一一六一〇、吉田彌三郎

【勿來】

當選 五一三六 青大日信治郎
次點一九五五 小松賀

【泉】
當選二四三一 三瓶もく三郎
次點九二五 鈴木孝章

【渡邊】
當選五七五 高木信定
次點四〇二 永山定秀
二八六 柴田正則

【上遠野】
當選二〇七四 荒川久馬
次點一二〇八 山崎力枝

【夏井】
當選一一三九 青木宇次郎
次點五〇七 坂本喜代作

【高久】
當選九五四 鈴木正一
次點六五二 高木德良

【鹿島】
當選六六〇 八代義定
次點五五五 佐藤米治

【磐崎】
當選一九四〇 大田原憲太郎
次點一三七〇 松崎彌一郎

【好間】
當選五五二〇 鈴木榮一
次點四七二七 小川喜久榮

【赤井】
當選二一七六 鈴木條衛
次點一八〇三 吉田万吉
一三七〇 根本喜代一

【大野】
當選九九六 西山惠一
次點五一四 鈴木明
四八七 馬上豐
三二六 會田喜市

【小川】
當選一三八三 草野貢伊
次點六八〇 田久兼治
六七〇 吉田長光

【入遠野】
七八五 鈴木昌一
七一三 小澤要助
六四七 折笠利一
四〇三 折笠繁信

【永戸 箕輪】
九五〇 松崎叶
九一一 大和田嘉男
六七四 萩野傳吉

新町會議員決る

小名濱（定員二十六 立候補三十八）比佐政種 藤社大一 小野直千賀 齊藤誠吾 長瀬啓一 林林平 金澤勉 高小泉一郎 野崎貞行 飯塚勝 木田合平 飯塚新四郎 鈴木イセ 長瀬彰義 菅原勘一郎 馬上喜一 松原文吾 小松仁一郎 小野務平 西丸猛 立花秀吉 木村祐 飯田宗秋 稲本佐多稔 小松勇吾 稲崎瀧三郎 次點江尻睦郎

植田（定員二二立候補二六 樋田喜三郎 小野塚巖 佐藤鐵太郎 小宅榮大郎 蛭田勝雄 赤津馬次郎 布施宗 赤津亦男 橋喜禮 成瀬巴三 中根晃衛 北郷德助 下山田勇 高木一男 鷲富大郎 森合芳男 山脇丑太郎 小川信夫 赤津新兵衛 鷲文治 吉川金之助 渡邊兵右衛門 次點稲崎義一

内郷（定員三〇立候補五三 袖好一郎 円谷乘弘 草野郎 志賀忠司 沼田嘉信 中西滿之助 菅本三義 本田辰雄 宮下秀賀 菅野光義 大谷文夫 久野榮じ郎 山田晉雄 馬目武重 庄司平三郎 古川義じ 吉田三郎 草野四郎 志賀安 玉手利藏 田邊賀 須田一男 三本松向三 草野啓助 柿沼新五郎 星義雄 齊藤榮 佐久間忠彌 佐川好男 佐々木逆吉 次點忠原猪和男

新村會議員決る

豐間（定員一六立候補一九 鈴木勇 鈴木道之助 永山宗七 高木安次郎 堀越原賢 大嶺敏大郎 遠藤光一 山野邊茂重 鈴木六助 鈴木一馬 遠藤專 鈴木源右衛門 鈴木房次郎 草野次郎 遠藤幸一郎 稲崎義三 じ點四家義信

錦（定員二二立候補二八）藤原重正 鈴木正雄 根本智 赤津鐵三郎 佐藤良雄 助川金造 赤津宗一 金成泰三 近藤初大郎 赤津幸之亮 高木好榮 中田義勝 久保木利一 根本貞一 赤津義男 山野邊良助 山崎登 河面喜八郎 小鍛治淺雄 荒井勇喜 星喜一 正木榮 じ點鷲平馬

四倉（定員二二立候補二七 佐藤直之助 横田元意 長谷川義雄 鈴木常松 佐藤駿治 佐藤仲 新妻常吉 長谷川義久 酒井忠太 古市嘉平 長谷川芳太郎 大和田重大郎 松本龜吉 長谷川滿壽 佐藤喜義 江口勇 新妻政雄 石井政男 鈴木金一郎 根本喜一郎 （谷長川槇一郎 吉田正 じ點鈴木幸次郎

勿來（定員二六立候補三六 羽山松大郎 蛭田梅義 緑川清 下山田輝世 藤田藤三郎 兒玉權兵衛 今村勝 小野與一 吉成又一 伊藤日出男 鈴木德與 大友力 佐藤金之助 江尻元次 安島直人 蛭田卯之助 長谷川秀四郎 渡邊禮五郎 渡邊武之進 金成正二 平山昇 荒川彦市 石井速水 關根忍 根本泰三 山田義通 じ點緑川兼壽

湯本（定員三〇立候補七〇 若松英三 柳沼公助 菅野四良 橋本顯治 本間清二 大原利光 本田强 大田守 菅波正雄 白石初大郎 小野英二〇 鈴木道大郎 佐藤多美夫 高萩佐久間 比佐明 松本庫造 馬目隆義 高原雄吉 石河傳吉 飯島隆俊 矢野丑男 日野俊男 大平國市 佐伯政夫 朝妻仲治 塚本中一 小井戶庄松 駒木根定之助 上野英四郎 青木安雄 じ點梅老原正一

山田（定員二二立候補二七 澤田八束 澤田倉之助 北郷金枝 大河內登 阿部嘉一 小澤長太郎 下山田一雄 小野次郎 蛭田太右衛門 大井川宗一 鈴木一雄 高木直枝 永山藤吉 蛭田多三郎 緑川好雄 渡邊武夫 志賀治 渡邊作太郎 秋山常衛 下山田松千代 舘長門 三國準治 次點吉田幹男

鹿島（定員一六立候補一八 荒川光太郎 矢吹緑 國井定男 永井祐佳 波立森 稲崎憲一 志賀久馬 新妻重喜 高萩猛雄 佐藤榮一郎 佐藤賦賢 長瀬賢 江尻稔 門馬保彌 國部平四郎 長瀬一郎 じ點四家重雄

渡邊（定員一二立候補一五 久保木重雄 酒井四郎 小野吉治郎 遠藤隆 遠藤義雄 高木勇 若松榊 吉田三好 下山田英雄 中村學治 若松俊男 柴田義雄 治點鈴木芳貞

大浦（定員二二立候補二四 根本忠平 岡田鶴吉 山城淺治 加澤久治 西山藤助 渡邊金一郎 早川祐治 鈴木久助 長谷川啓太 和田愼平 酒井猪吉 神谷祐 赤塚隆平 鈴木茂平 猪狩彌內 大槃作重郎 片寄禰之丞 根本勇 本田敬榮 佐久山保三郎 根木勝信 岡田廣三郎 じ點加澤久義

高久（定員一六立候補一九 鈴木傳 鈴木重治 稲崎謙壽 矢吹丑吉 鈴木喜一 鈴木祐 金田仲力 鈴木文彌 鈴木甚右衛門 志賀良司 野口良景 箱崎甚一郎 小野光家 藥谷吉計 稲崎三郎 志賀秀三郎 じ點大平甚右衛門

夏井（定員一六立候補一七 青木德寧 ふな尾作右衛門 渡邊杉藏 志賀長重 稲葉要 矢吹盛保 矢吹稔 稲崎清 渡邊菅男 根本英憲 坂本茂良 菅波義光 小林治右衛門 坂本豐壽 鵜沼彦午 渡邊秀保 じ點木田彌助

澤渡三阪（定員二二立候補三〇）若松要 加藤直記 阿部義高 佐藤倉太 草野鐵一 草野賢造 田子辰雄 高萩佐門 小野龜記 田子三郎 吉田雄一郎 大瀧輝彦 佐藤房治 大谷公平 松崎佃助 阿部佐一 加藤嘉藏 永久保治則 藥谷末吉 佐藤一郎・折內義治 會田一正 じ點鈴木久義

大野（定員一六立候補一園 木村理吉 大谷一義 小野善太郎 新妻壽男 木村德治 部兵太郎 西山直治 吉田金武 高木高喜 高木德平 大間金治 高木忠孝 西山重一 鈴木總一 粟野菊松 金成仙治 じ點酒井治松

磐崎（定員二六立候補三一 高木孝平 瀧正潔 高木辰治 大樂重司 稲崎孝一 佐藤勇 西山一男 吉田信 大和田幸藏 大田原宗三 櫛山善七 皆川源三郎 志賀登 大井川操 小野右平 佐川忠七 小泉万徹尾 織內精一 梅津眞太郎 伊藤一男 山田儀雄 酒井直憲 野木貫一 新井万治 越田和歹雄 桑原勝憲 じ點大平武一

泉（定員二二立候補三〇）吉田倉雄 佐藤國松 小林重三 鈴木長治郎 水野利一 瀬內進 藤井慶治 吉田勝見 吉田泉彌 大津和水 佐藤彌兵衛 阿部東郷 江尻鄉征 川伊佐夫 小林七郎 江尻由 佐藤廣一 上遠野英夫 齊藤金市郎 渡邊好美 吉田祐忠 吉田勝規 じ點大平覺右衛門

永戸箕輪（定員一六立候補二二）高萩凱 根本國光 柴崎初義 藥谷喜知平 松崎乙丸 藥谷廣太 會津義雄 吉田幸文 阿部卓彌 平山榮 野口春男 萩野久藏 大和田捨男 草野貞良 片寄金吉 藥谷長德 じ點吉田賢四郎

好間（定員二八立候補三八 深谷秀信 横田清太郎 木田謙二 外崎勝造 高麗正一 箭內光 志賀武彌 中村慶治 塚本一郎 菅野信一 大瀧誠志 山野邊優 和合留治郎 佐藤酉吉 鰯澤軍太郎 齊藤義明 松本秀雄 佐久間辰男 飛田豐 高木勇 木田修枝 强口和美 石井廣雄 中山安賓 岩丸篤雄 木田茂 叶多久一 竹內ヶ吉 じ點鈴木孝三郎

入遠野（定員一六立候補一八）瀬谷正毅 永山文雄 鈴木鐵意 平子作太郎 折笠鬼子太郎 上遠野平七 鈴木一雄 平子時太郎 三戶友一 小澤清左衛門 櫛田清作 佐藤忠太 面川勘一 櫛田七郎 佐藤市良 國井信雄 じ點佐藤龜五郎

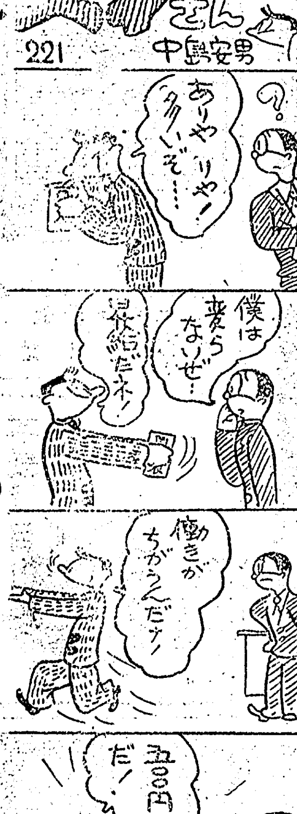
上遠野（定員二二立候補二六）生田目重兵衛 鈴木勝世 國井政雄 小野章 齊藤榮一 吉田一雄 上遠野金治 齊藤貞佳 上遠野恒光 蛭田勘一 生田目忠平 小澤道久 江澤忠雄 小野田軍助 高崎吉藏 伊藤善之 常盤善作 遠藤備太郎 蛭田五六 櫛田勝巳 大平清雲 藤勇 じ點赤坂傳六

川前（定員一六立候補二四 川津佐々木 佐藤武一 根本忠孝 永山博康 宇佐見博通 根本勝弘 矢內芳美 大越武 竹田寶 加藤春松 矢內心一 會田忠一郎 田中利行 佐藤豐彦 志賀満 駒木根祐治 根本代吉

田人（定員二二立候補二七 關內光榮 緑川直雄 緑川孝德 佐藤重一郎 齊藤芳太郎 西山茂三 鈴木清 蛭田三男也 小宅光秋 鈴木光 小野喜代治 緑川幸太郎 蛭田饒一 鈴木定蔵 櫛田勇 緑川義平 芳賀忠夫 齊藤哲二 芳賀子之助 緑川瀧太郎 逸見英夫 緑川芳文 じ點齊藤末吉

上下小川（定員上小川一六下小川一六立候補上小川二五下小川二〇）松本穩 柳內一良 佐藤正光 箱根保大郎 高木直治郎 柳內多鷹男 白井弘司 草野淺右衛門 草野一夫 長谷川一郎 國井義一 高木政行 吉田要助 鈴木勝市 大平正 乘本三男也 箱崎正大郎 大森金壽 箱崎德一 草野市平 萩野武夫 白石示 吉田慶夫 高木忠太 萩野右吉 鈴木時紀 根本善治 高木亮一 松本豐 吉田田吉 二邊賞 佐藤年夫 じ點草野長太

草野（定員一八立候補二五）渡邊喜正 金成定治郎 渡邊昇 新妻理恒 佐藤喜代治 鈴木福義 渡邊榮治郎 松本キン 櫻村清作 片寄勇 新妻榮吉 齊藤忠一 新妻國造 久田藤之丞 大平一意 篠崎貢 大木政男 渡邊榮一 じ點富岡金衛門

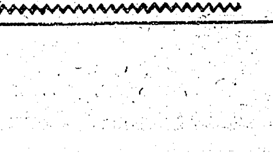

221
中島安男
？
ありゃりゃ！多いぞ…
僕は要らないぜ！
月給だネ！
働きがちがうんだ！
五百円札だ！

清き一票に對するイタズラ投票は相變らず多い、以下は平市で拾つたその內容ー〃夫婦喧嘩をする者へは清き一票はむだに入れない〃〃愚者が立ち愚者が選ぶ適當な人物なし〃〃清き一票一千円也〃〃私慾と虚榮が日常では市は明るくならぬ候補者よ出直して來い〃〃常日頃路端で逢つても市議員立候補者は知らぬ顔している人が立候補したといつて誰が一票入れるものか〃〃狸の化し合なり〃〃金權と力の對立平市は暗く繁榮なし、あゝあわれ憂う〃〃天下泰平の春〃〃カマ（カネ）やタイコで騒いだ擧句ゴマをするなら遠慮しな〃

JOCP ラジオ ローカル【25日】郡山放送

前七、一五 あぜみち通信「あのいもこのいも」農試技師熊田一雄
後五、一五 子供の時間「春はおどる」郡山放送子供會
後六、三〇 池ノ台レコードコンサート 箭內和夫

評判小說の映畫化
25日より6日間
夢介千両みやげ
春風無刀流
大江戸を大枚千兩で買つた男の物語！
片岡千惠藏 宮城千賀子 花柳小菊
杉狂兒 市川春代 山本禮三郎
監督 萩原遼
ひかり座



整形外科
胃腸科外科
放射線科
入院室完備
看護婦募集 二十三歳迄
平市十五丁目十三（舊平病院）
竹林病院
電話六〇八 八一一番

ブルドック
純良 カレー ソース コショー
卸 佐藤商店平支店
平五・電二七六

外科
【入院隨意】
松田病院
小名濱町驛前通り
電 四三四番